

時事教養塾

— 3月は全講座が無料です —

3月オンライン無料講座の御案内（中高生：新中2以上）

新中学2・3年生・新高校1・2・3年生の保護者の皆様

立春の候、いかがお過ごしでしょうか。

このたび、3月のオンライン講座を、新中学2・3年生・新高校1・2・3年生の皆様向けに、以下のように御用意させていただきましたので、御案内申し上げます。今回ご用意する3月の講座は、4月以降の講座の体験講座として、全て無料とさせていただきます。お気軽に御利用下さい。

- ・「ニュース解説講座」：週2回、週3回、週5回各コースで、日々のニュースを解説
- ・「ニュース発表講座」：時事問題をテーマに、自分の意見を発表して質疑（週1回）
- ・「エッセイ講座」：時事問題をテーマとしたエッセイ（小論文）作成指導（週1回）

いずれの講座でも、発表の場を設ける等、思考力や表現力を育てることを重視してまいります。詳細は各講座の御案内を御参照下さい。

毎回の授業を録画して、受講者の方は一定期間、いつでも視聴可能な形にさせていただきます。講座での授業時間に御都合のつかない皆様も、お申し込み可能です。

また、どの講座の授業も、保護者の方が一緒に受講できますし、お子様の御都合がつかない日は、代理で保護者の方のみの受講も可能です。

各講座で、国内外の代表的なメディアが取り上げた主要ニュース5本を選び、それぞれに関する解説を、毎日、「ニュース・ブリーフ」として、受講生・保護者の皆様に送信します。

ニュース・ブリーフでは、ニュースを中高生向けに分かりやすい言葉で説明し、背景知識や歴史的経緯の解説を行い、情報源となる官公庁等のリンクも付しています。時事問題について、自分で調べ考える力を身に付けることが出来ます。

この機会に、時事教養塾の講座を御検討のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

時事教養塾 塾長 内野耕太郎

【1】 各オンライン講座の御案内

1) ニュース解説講座（中高生・全学年対象）

毎回 30 分間、日々の主要ニュースを分かりやすく解説し、週 1 回発表をしてもらう講座です。定期的にニュースにふれる習慣、時事問題の基礎知識、そして、思考力・表現力を身につけることを目的としています。

各コース（週 2、3、5 回から選択）で、講師によるニュース解説に加えて、週 1 回程度、受講者が特に興味を持ったニュースにつき、発表してもらいます。①そのニュースに興味を持った理由、②ニュースに関する事実の説明、③ニュースとなった社会問題への解決方法の提案等を、数分程度で口頭発表する練習です。

日々のニュースをきっかけに、思考力、表現力などを養う機会としていただくため、御検討いただければ幸いです。

(1) 毎日、国内外で報道の主要ニュースに関する解説 5 本を、「ニュース・ブリーフ」（ニュースの概要と解説、情報源等のリンク付メール）として、受講生・保護者に送信します。

(2) 月曜～金曜に、スカイプのオンライン授業で、主要ニュースを解説します。
授業録画を 1 か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です（1 か月で消去）。

(3) 受講期間：3 月 8 日（月）～3 月 26 日（金）

(4) 受講コース・時間帯：以下より選択

- ・週 2 回コース（曜日は月～金から選択） 21:00～21:30
- ・週 3 回コース（曜日は月～金から選択） 21:00～21:30
- ・週 5 回コース（曜日は月～金の毎日） 21:00～21:30

(5) 授業料：無料です。

2) ニュース発表講座 (中高生・全学年対象)

日々のニュースで扱われる時事問題につき、お子様が自分の意見を考えて、他人に分かりやすく伝える力をつけるための講座です。

ある時事問題に関する課題を講師が解説し、次の週に、受講者がその時事問題に関する意見を発表します。発表後の質疑で、講師が質問をして主張内容を明確にして、反対論にどう答えるか等も聞いてみます。

毎週日曜夜、45分ずつの講座です。①前の週に示された課題につき、発表+質疑等の指導(20分)、②前の週の主要ニュースを数本、簡単に解説(15分)、③次の週の課題(時事問題)の提示と説明(10分)という内容・時間配分を目安として進めます。

(時事問題の例) 1・2月講座では、以下のようなテーマを設定して、受講者の方に発表してもらいました(同じテーマでも、社会状況によって、より具体的に設定します)。

- ・米議事堂占拠事件をどう見るか
- ・新型コロナ対策「日本モデル」への評価
- ・東京五輪を今年開催するべきか

学校での自由課題でのレポート作成や、高校・大学入試の時事問題対策等、様々な場面で応用可能な知識・考え方が身につく、発表をする力も養えます。

この講座でも、他講座同様、毎日、ニュース・ブリーフを配信し、授業にも生かします。

- (1) 毎週日曜、スカイプのオンライン授業で行います。時事問題(課題)解説には、官公庁等のウェブサイト上の資料や、メディア報道等を利用します。
- (2) 毎日、国内外で報道の主要ニュースに関する解説5本を、「ニュース・ブリーフ」(ニュースの概要と解説、情報源等のリンク付メール)として、受講生・保護者に送信します。

(3) 受講期間・時間帯

- ・3月7日(日)~3月28日(日) 毎週日曜日 20:00~20:45

授業録画を1か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です(1か月で消去)。

(4) 授業料: 無料です。

3) エッセイ講座 (高校生・新中学3年生対象)

受講生が自分で興味のある時事問題のテーマを選び、エッセイ(小論文)を作成し、口頭でプレゼンできるように指導を行う講座です。1~3人の少人数指導で実施します。

形式としては、① 毎日、主要ニュースの解説(ニュース・ブリーフ)をメールで配信、② 3月中に4回、1回2時間、受講生の選んだテーマでプレゼンとエッセイ作成を行い、内容を添削等で指導、という形になります。

授業はオンラインで行います。受講生の選んだテーマにつき、口頭でプレゼンを行い、指導をした後に、エッセイの作成・添削を行います。エッセイ作成は、受講生の希望により、授業中に作成するか、あらかじめ課題として作成します。添削指導は、時事問題の理解度、文章の構成力、説得力、日本語としての表現の正確さ等の視点から行います。時事問題の資料の調査方法等も指導いたします。

将来のあらゆる場面での思考力、分析力、表現力を育てる手段として、また、大学受験等の小論文・面接対策として、是非ご活用ください。

(1) 3月中に4回、受講生の希望日(申込時に決定、原則として土・日)に、スカイプのオンライン授業で、希望するテーマ(時事問題)について、プレゼンとエッセイの指導。

(2) 国内外の主要紙から主要ニュース5本を選び、毎日、「ニュース・ブリーフ」(ニュースの概要に、情報源のリンクと解説を付けたメール)として、受講生・保護者に送信。

授業料：無料です。

【2】 各オンライン講座のお申し込み方法

(1) お申し込み方法：メールでのお申し込みをお願い致します。

これまでに受講いただいた方は、受講希望講座のみお書きいただければ結構です。

1) 受講希望講座、2) 受講者氏名（漢字・フリガナ・学年）、3) 保護者氏名（漢字・フリガナ）、4) 保護者電話番号をご記入の上、以下のアドレスまで、お申し込みください。

kotarouchino1101@gmail.com

・受講希望講座の記入例：

「ニュース解説週3回（月水金）」、「ニュース発表」、「エッセイ」等。

ニュース解説講座については、週何回のコースか、及び、御希望の曜日（週2回、週3回コースの場合）を、ご記入ください。これまで受講いただいた方も、よろしくお願ひします。

複数お申し込みの場合は、講座名を並べてお書きください（例：「ニュース解説週5回、エッセイ」、「ニュース解説週2回（月木）、ニュース発表」等）。

(2) 注意事項

・お申し込み時に、学年もご記入をお願い致します。

・各講座の途中入会も可能です。御希望の際は、お気軽にお問い合わせください。

申込先・お問い合わせ先

時事教養塾 塾長 内野耕太郎 kotarouchino1101@gmail.com tel:090-4532-6358

※森上教育研究所では受付をしておりませんのでご注意ください。

塾長・講師略歴

1966年東京生まれ。

・学歴：私立武蔵中学・高校卒、東京大学法学部卒、青山学院大学大学院経済学研究科修士課程修了、慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程を単位取得満期退学。

・職歴：青山学院大学経済学部助手、神戸大学大学院法学研究科研究員、海陽学園ハウスマスター・教諭（公民と高3文系・理系の小論文担当）、成蹊大学、横浜商科大学等で非常勤講師（財政学、経済政策等）を経験。医学部受験予備校でも小論文・面接対策を経験。